



# キラリまきらっこ



## 台風のメリットとは？

校長 前三盛 敦

台風2号が無事に通過いたしました。学校でも大きな被害もなくホッとしています。私の小さい頃の台風と言えば、雨戸をサンで固定し厳重に警戒したものでした。また、必ずといっていいほど停電もあり、大型台風のときは、家族で息をひそめていた思いがあります。そんな中、やはり暴風警報発令中は、家族みんなが必然的に家にいたので、トランプや将棋、オセロ等で団らんしたものです。今でもそのことが家族のあったかい記憶として残っています。

しかし、当時は家から20mほど離れた外のポットン便所でしたので、怖くてトイレにいけなくて我慢していたつらい記憶もあります。(笑)

さて、今回の台風、各ご家庭ではどのようにお過ごしになりましたか。現在は停電も少なく、NHKだけの放映だった昔とは違って、TVにネット映画、ゲーム等、個人個人自由に時間を過ごせるようになりました。そのため、台風でも家族で団らんすることが少ないのではないのでしょうか。

しかし、台風のおかげで、せっかく家族が揃うので、やはり台風は、みんなで楽しく過ごすチャンスだと思います。トランプ遊びや将棋やオセロを知らない子どもたちも増えています。ぜひ、遊びを通してお子様とコミュニケーションを楽しんでいただければと思います。ちなみに私の家では、「カタン」というボードゲームが家族団らんのツールになっています。



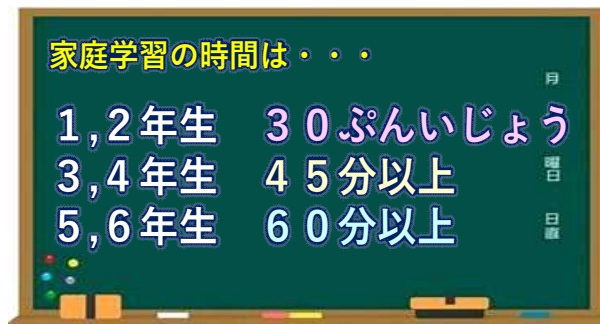
## 1学期の折り返しです。

6月になりました。1学期の折り返しです。本校では6月を学習強化月間として、学習の規律の充実や家庭学習の習慣化、生活リズムの確立に取り組みま

す。お子様の家庭での学習の様子はいかがですか。自主的に取り組みができていたら嬉しい限りですが、この強化月間は全校で取り組みますので、自分の学習状況をふり返り、改善するチャンスになります。ご家庭でも積極的なアドバイスをお願いします。

家庭学習の時間は・・・

|       |     |         |
|-------|-----|---------|
| 1,2年生 | 30分 | 30分いじょう |
| 3,4年生 | 45分 | 45分以上   |
| 5,6年生 | 60分 | 60分以上   |



# 「勉強の本質について！」



「勉強大好き!」「勉強が楽しくてしょうがない。」という方はどれくらいいらっしゃるでしょうか？ 勉強を楽しく続けることは、子ども大人にかかわらず難しいことだと思います。

では、どうすれば勉強が楽しくなるのでしょうか？勉強は、ダイエットと似ています。それは、どちらも続けないと結果がでにくいということです。人は、結果がでないと努力した喜びや達成感を味わえないので、あきらめやすくなってしまいます。

では、なぜ、ゲームは続けられるのでしょうか。理由はいたってシンプルで、楽しいから続けられるのです。すなわち、勉強も楽しければ続けられるはずで、続けるとテスト等で良い結果が得られます。良い結果が出ると、意欲が向上します。するとますます結果が出ます。つまり、いい循環が生まれるというわけです。

では、どんなときに勉強は楽しいのでしょうか。勉強は、今までわからなかったことがわかるようになったり、難しい問題が解けるようになったとき「できたー」と嬉しい気持ちになります。また、今まで習ったことが、次の学習に活かされたり、これまでの学習をもとに新しい何かを思いついたりすることができると、さらにワクワクした気分になります。

つまり、「わかること」そのものが、勉強の楽しみなのです。「わかる楽しみ」に必要なことは、「勉強のやり方」を知ることです。勉強のやり方がわかれば、勉強はどんどん進んでいきます。勉強の本質は、「できない」を「できる」ようにすること。「わからない」を「わかる」ようにすることです。もしかしたら、子ども達はこのことを知らずに、間違った勉強法をしているのかもしれない。

例えば、問題を解いた後、答え合わせをしない子。どうでしょうか、これは「できない」が「できる」ようになっていくのでしょうか。答え合わせをしないと、そもそも当たっているのか間違っているのか、できたのかできなかったのか認識することができません。問題を解けたと思ったら、解答を見て、確認と解き直しをして初めて「勉強」になるのです。

また、とにかくひたすら漢字や英単語を書いている子。これはどうでしょうか。書いて覚えることはとても良いことですが、数回書いた時点ですでに覚えてしまっているとしたら、それ以上の反復に意味があるのでしょうか。「できているもの」と「できていないこと」を意識して勉強することが大切です。先に、勉強とは「できない」を「できる」ようにすること、「わからない」を「わかる」ようにすることだと伝えました。この機会にぜひ、「勉強の本質」を念頭に、お子様の勉強方法をチェックしてみることをお勧めします。

ここで、私から「勉強の本質」を踏まえた勉強法を一つご紹介します。まず、子どもの教科書やドリルを見て下さい。おそらくどのページも勉強の進捗が確認できない状態だと思います。そこで、教科書や問題集等に、「余裕で解けた。○」、「正解したけど自信がなかった。もう一度確認したい。△」、「まったくわからなかった。×」と印をつけることをお勧めします。○は、もう1回やる必要はありません。△と×は、確実にできるようになるまで解き直すことで確かな力がつきます。ただし、そこで自分の力を伸ばすためのポイントがあります。それは、「解答と解説」にしっかり目を通すことです。このステップを踏むことで、確実に力がついてきます。学習強化月間取り組みのご協力よろしくお願いします。